

▶▶▶ 和歌の浦の景観および和歌祭の保存と継承

和歌祭での学生参加による地域交流 および研究による芸能復興事業

▶ プロジェクトメンバー

○吉村 旭輝（紀州経済史文化史研究所）

▶ 共創相手

和歌山市
紀州東照宮
和歌祭保存会
和歌祭実行委員会
和歌祭四百年式年大祭実行委員会
南海電鉄グループ和歌山事務所

○はプロジェクト代表

プロジェクトの背景

紀州経済史文化史研究所（以下、紀州研）では、和歌の浦での歴史的・社会学的研究が盛んであり、平成元年（1989）の和歌の浦景観保全住民訴訟運動でもその研究が基盤となるなど、研究が蓄積され続けている。その研究は和歌の浦の紀州東照宮の例祭である和歌祭でも当時から故・米田頼司氏（幹事（当時））を中心に行なわれていた。この研究事業が基盤となり、2009年度に御船歌の復元を目的とした御船歌部が結成された。そこには吉村旭輝（研究支援員（学芸員）（当時））も参画し、御船歌の復元作業を行っていた。平成22年（2010）、正式に和歌祭保存会および実行委員会から唐船での御船歌の復興依頼が紀州研にあり、和歌祭保存会唐船株、和歌山県民謡連合会の有志とともに唐船での御船歌復興を実現し、積極的に学生の参加を募っていた。こうした活動が和歌祭実行委員会に注目され、同委員会から和歌祭全体への学生参加の要望があり、コロナ前の令和元年（2019）までは紀州研ボランティアや授業によって200名を超える学生が和歌祭に参加していた。またこの活動には「日本事情」の授業で多くの留学生も参加しており、留学生によって平成29年（2017）には352年ぶりとなる和歌祭の唐人を復興させている。

プロジェクトの目的

現在、全国各地で祭り／祭礼が行なわれているが、これらのなかにはその存続の危機にさらされているものも少なくない。その原因は少子化や高齢化、また生業の変化や生活スタイルなどの変化など多岐にわたる。その上で、無形民俗文化財としての祭り／祭礼の「保存」と「活用（観光化）」がさげばれ、祭り／祭礼に「価値付け」が為されて格差をうむ現状もある。

こうした問題の背景にあるのは祭り／祭礼を運営する中世や近世以来の座・講やそれを引き継いだ近代以降の自治会や若者組等が解体の危機にあることである。この現状をふまえ、紀州研では和歌祭を担う和歌祭保存会および実行委員会とともに学生と地域が一体なった祭り／祭礼の継承活動を学校機関が積極的に地域にかかわっていく全国的なモデルケースとしたい。

プロジェクトの活動内容

令和4年（2022）5月15日に和歌祭は四百年式年大祭を迎える。この大祭を迎えるにあたって、2020年に和歌祭四百年式年大祭実行委員会が立ち上がり、戦後の昭和で行なわれていた和歌山城までの渡御のほか、これまでに失われた芸能の種目復興が予定されており、2021年度には棒振り、獅子、童子などの復興が行なわれた。紀州研では企画展を開催し、学生の和歌祭参加

の呼び掛けを予定していた。しかし令和3年(2021)も緊急事態宣言発出のため、昨年にひきつづき和歌祭の渡御行列も中止となったため、学生参加も中止とした。

プロジェクトの成果

1-1. 企画展「和歌祭一渡物と練物」

期間：2021年4月6日(火)～5月28日(金)

協力：紀州東照宮、和歌祭保存会

→緊急事態宣言発出につき4月23日で終了。

オンライン展示(和歌山大学公式チャンネル)

(https://youtu.be/ZVdz_scS86c)

1-2. 企画展関連イベント：「和歌祭御船歌・唐人披露」

開催日：2021年4月14日(水)

→留学生8名・唐船御船歌連中4名参加

1-3. 企画展関連イベント：「和歌祭見学会」

日時：2021年5月16日[日] 10:00～

会場：紀州東照宮境内紀州研ブース受付

→和歌祭渡御行列が中止となったため中止。

2. 和歌祭唐人装束の考証 2着の装束を追加制作。

→3月完成(基幹プロジェクト予算50万円)

3. キーノ和歌山和歌祭定期公演

4月11日…摺鉦・太鼓、面被、腰元、舞姫

5月3日…御船歌・唐人【中止】

6月20日…団扇太鼓【中止】

7月11日…摺鉦・太鼓、雑賀踊

8月22日…御船歌、唐人【中止】

9月12日…母衣【中止】

10月24日…摺鉦・太鼓、薙刀振

11月6日…連尺

12月19日…御船歌

1月30日…舞姫【中止】

2月20日…母衣【中止】

3月21日…母衣

4. 市駅前広場イベント「市駅のいま」(基幹共催事業)

2021年11月6日…連尺

5. 和歌祭

2021年5月16日

※神事および棒振り、獅子の奉納のみ

6. 紀州東照宮創建四百年式年大祭

2021年11月7日

※神事および摺鉦・太鼓、薙刀振、獅子、御船歌の奉納のみ

7. きのくにわかやま文化祭

・食と芸能の祭典※御船歌の出演

2021年11月13日～14日

場所：ビッグホール

・閉会式※和歌祭の出演

2021年11月21日

場所：和歌山県民文化会館

8. 和歌祭芸能体験ワークショップ

2021年10月19日

場所：和歌山市立雑賀小学校

※4年生120人参加



【左】和歌祭芸能体験ワークショップ
(和歌山市立雑賀小学校)



【右】キーノ和歌山和歌祭定期公演
(摺鉦・太鼓、面被、腰元、舞姫)

